

2026年度 常例法座（法話会）ご案内

毎月4日の常例法座（法話会）では、日常の仏事や宗教文化の慣習並びに信仰と社会との関わりに対して「問い」をたてて、その問いに应答する法話（40分～50分）を僧侶が行い、後半は講師の方とお茶とお菓子を頂きながら意見交換や雑談をする時間（30分）を設けております。

本年度の日程は下記の通りとなっておりますので、是非ともご参加ください。

日時 4月4日(土) 13時半～15時半
講師 如来寺住職 打本 毅麿さん
問い10 「宗教界から靖国神社の公式参拝に批判があるのは
どういうことか。」

日時 5月4日(月) 13時半～15時半
講師 大念寺住職 久朗津 泰秀
問い7 「心から祈ることが信心ではないか。」

日時 6月4日(木) 13時半～15時半
講師 如来寺住職 打本 毅麿さん
問い11 「浄土真宗は私に何を与え、現代に何をもたらそうとするのか。」

日時 7月4日(土) 13時半～15時半
講師 大念寺住職 久朗津 泰秀
問い9 「何故いまさら部落問題を取り上げて、寝た子を起こすようなことをするのか。」

日時 9月4日(金) 13時半～15時半
講師 浄土寺住職 佐々木 光明さん
問い12 「人権尊重とお念仏の精神はどうつながるのでしょうか。」

日時 11月4日(水) 13時半～15時半
講師 浄土寺住職 佐々木 光明さん
問い13 「浄土真宗を次の世代に広めるにはどうすればよいのか。」